栄養学

［講義］　第２学年　前期　必修　1単位

《担当者名》〇野原　純子（非）　　柳澤 三枝（非）

【概　要】
栄養に関する知識を習得、看護業務にとり栄養学を学ぶ意義や大切さを知る。

【学修目標】
栄養学・食品学・代謝・消化・吸収などの基礎知識と最新の臨床栄養・栄養ケアマネジメントなどを学ぶ。および栄養問題に対する対処法を学ぶ。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	人間栄養学と看護	栄養学の歴史・人間栄養学 医療と栄養学	野原
2	健康と食生活	日本人の食事摂取基準　食生活指針	野原
3	栄養素の働き	食品と栄養 人体における栄養素の働き	野原
4	エネルギー代謝	食品のエネルギー・体内のエネルギー	野原
5	栄養素の消化吸収	食物の消化・吸収	野原
6	ライフステージと栄養	乳児期・幼児期	柳澤
7	ライフステージと栄養	学童期・思春期・青年期・成人期	柳澤
8	ライフステージと栄養	妊娠期・高齢期（PEM・咀嚼嚥下障害を含む）	柳澤
9	臨床栄養	病院食とは　管理栄養士の役割	野原
10	臨床栄養（疾患と栄養）	消化器疾患	柳澤
11	臨床栄養（疾患と栄養）	循環器・呼吸器疾患	柳澤
12	臨床栄養（疾患と栄養）	栄養・代謝疾患	柳澤
13	臨床栄養（疾患と栄養）	腎臓疾患・その他	柳澤
14	栄養ケアマネジメント	チーム医療・栄養法（栄養剤）	野原
15	まとめ	レポート	野原

【授業実施形態】
面接授業
※授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】
定期試験　（90%）　レポート（10%）

【教科書】
系統看護学講座　専門基礎分野　栄養学　人体の構造と機能〔３〕　医学書院

【参考書】
糖尿病食事療法のための食品交換表　日本糖尿病学会編　文光堂

【学修の準備】
①教科書を熟読する。（30分）
②一年次の生化学・病理学Ⅰの内容を復習する。さらに二年前期に並列して学んでいる
　成人病態論と臨床実践Ⅰの内容を理解しておく。（60分）

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】
DP2,4,5

【実務経験】
野原純子（管理栄養士）、柳澤三枝（看護師・管理栄養士）

【実務経験を活かした教育内容】
管理栄養士としての実務経験に基づき、実践的栄養指導と栄養管理全般を講義する。